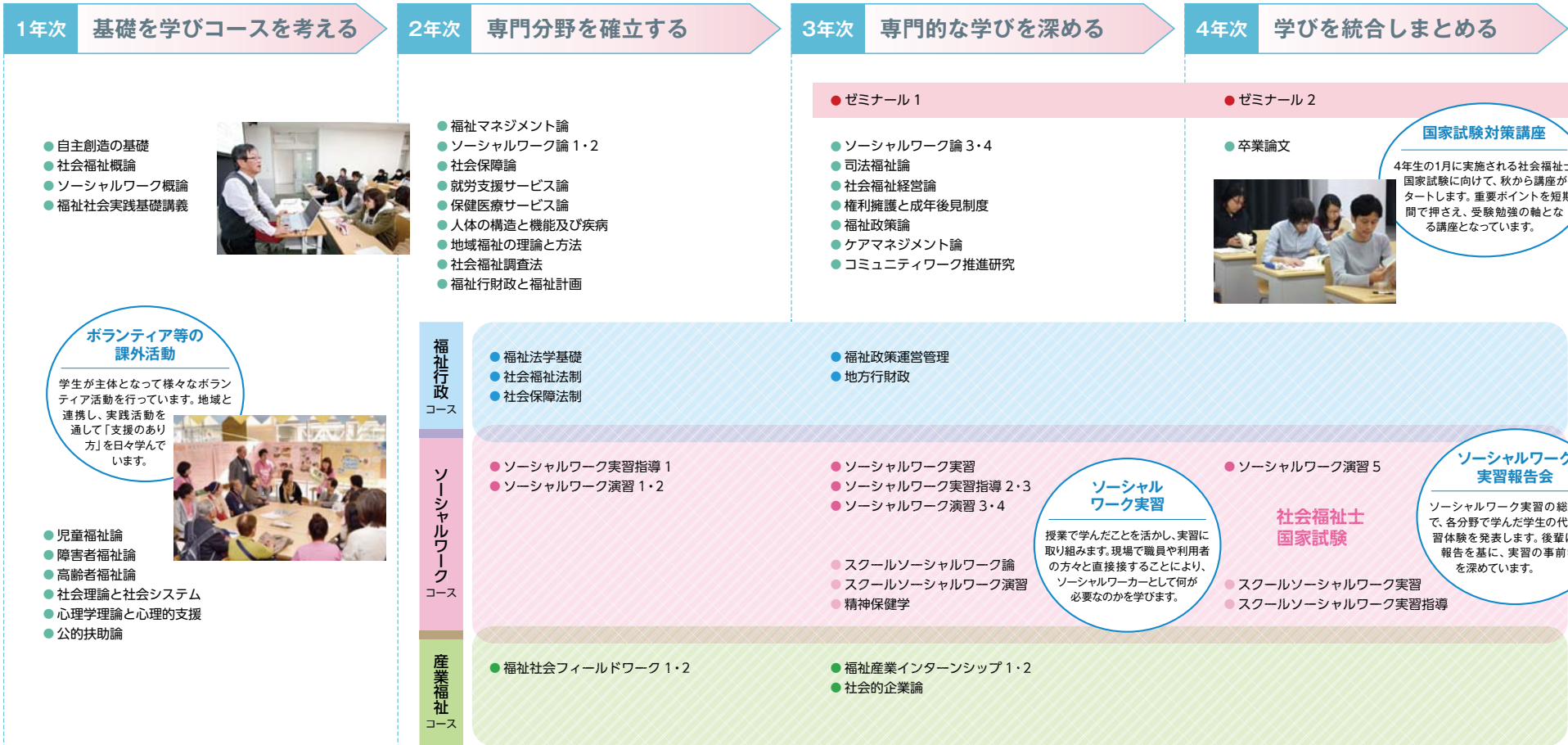


カリキュラム 「社会福祉学科」の4年間の学び



*現在構想中のものであり、一部変更になる可能性があります



専任教員

上之園 佳子教授 / 介護福祉論、介護保険制度	山田 祐子教授 / 高齢者福祉論、虐待対応ソーシャルワーク
井上 仁教授 / 児童福祉論、子どもの権利	金子 絵里乃准教授 / ソーシャルワーク概論、臨床死生学
今泉 礼右教授 / 社会福祉原論、社会福祉史、社会的排除	後藤 広史准教授 / 公的扶助論、貧困・ホームレス問題
川村 宣輝教授 / 障害者福祉論、職業リハビリテーション	鴨澤 小織助教 / 社会政策、女性福祉、メンタルヘルス
諏訪 徹教授 / 社会福祉法制度、地域福祉	

日本大学文理学部大学院
社会学専攻社会福祉学コース

大学院社会福祉学コース(博士前期課程=修士)は、より専門的な社会福祉を学び研究するために2017年に設置をされました。大きな特徴は、社会人(社会福祉専門職等)とともに学べるように、サテライト(18時からの講義)で行われます。社会福祉の現場での実践とともに研究できる環境があります。

【主な科目】 社会福祉歴史基礎研究(応用研究) / 社会福祉システム基礎研究(応用研究) / ソーシャルワーク基礎研究(応用研究) / 社会福祉法制度政策基礎研究(応用研究) / 社会福祉総合研究